

A6895	首都圏新都市鉄道(つくばエクスプレス) TX-1000系 1107編成 6両セット	予価:32,670円(本体価格29,700円)
		JANコード:802168 カートン内入数:12

A6896	首都圏新都市鉄道(つくばエクスプレス) TX-2000系 1次増備車 2170編成 6両セット	予価:32,670円(本体価格29,700円)
		JANコード:802175 カートン内入数:12

商品形態	Nゲージ塗装済完成品(素材:ABS樹脂製 対象年齢:14歳以上 ブックケース入り)
------	---

実車	首都圏新都市鉄道(つくばエクスプレス)は首都圏北東部の新たな都市高速鉄道として2005年8月24日に開業した路線です。秋葉原～つくば間(58.3km)を最速45分で結び、最高速度は130km/hを誇ります。また、途中の守谷駅を境界に秋葉原方が直流1500V、つくば方は交流20000Vと電化方式が異なることが特徴です。TX-1000系は秋葉原～守谷間の列車専用で使用される直流専用車で、ナンバープレート等の各部銘板の地色は紺青色でまとめられています。3M3Tで組成された6両編成の車内は全車とも通勤需要に対応するためにロングシートで、14編成が登場し、主に普通列車に使用されています。TX-2000系は守谷以遠へ直通する列車に使用される交直流車で、ナンバープレート等の各部銘板の地色はスカーレットでまとめられています。4M2Tで組成された6両編成の車内は遠距離通勤に対応する形で3/4号車のみセミクロスシートが採用されましたが近年ロングシート化されました。当初は6両編成16本が登場し、主に快速・区間快速列車に使用されています。2008年には利用客増加に対応して6両編成4本が追加増備されました。増備車の外見上の特徴として、前面と側面窓下にスカーレットの帯が貼り付けられたことが挙げられます。
----	--

商品概要	・マイクロエース私鉄電車シリーズの更なる充実 ・ヘッドライト、テールライト、前面表示器点灯。LED使用(ON-OFFスイッチ付) ・フライホイール付動力ユニット搭載
------	--

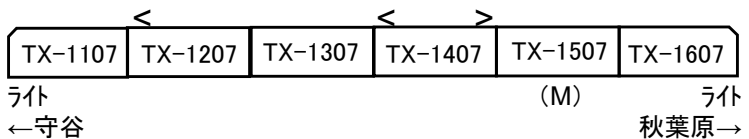
銘板色が紺青色のTX-1000系



- 薄型室内灯対応、室内灯取付時プリズムが見えなくなりました
- 屋根、床下機器をTX-2000系と作り分け
- 直流車ならではのあっさりした屋根上ディテール
- ヘッドライトは白色

首都圏新都市鉄道(株)商品化許諾済

編成図 A6895



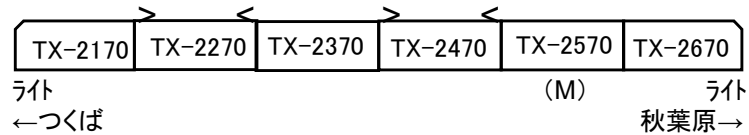
前面、側面腰板に帯追加のTX-2000系



- 薄型室内灯対応、室内灯取付時プリズムが見えなくなりました
- 全車ロングシート化された現在の姿を製品化
- 屋根、床下機器をTX-1000系と作り分け
- 交直流車のメカニカルな屋根上ディテールを別部品を多用して再現
- 腰板に赤帯が貼られた1次増備車
- ヘッドライトは白色

首都圏新都市鉄道(株)商品化許諾済

編成図 A6896



オプション	薄型室内灯:G0009/G0010, マイクロカプラー自連・灰:F0004
-------	---------------------------------------

付属品	シール
-----	-----